

PRESS RELEASE

2005 年 9 月 27 日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、個人向けサービスIIJ4U・IIJmioの迷惑メール対策を強化

－Outbound Port 25 Blocking を導入開始－

株式会社インターネットイニシアティブ(以下 IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、2005 年 10 月 18 日より、個人向けインターネット接続サービス「IIJ4U」、「IIJmio」に、迷惑メールを規制する手法である「Outbound Port 25 Blocking」を導入いたします。これにより、日本国内における、主要携帯電話事業者(NTT ドコモ・au・ツーカー・ボーダフォン)のユーザ宛に送られる、迷惑メールへの規制を開始いたします。

携帯電話やパソコンに勝手に送られてくる「迷惑メール」は、年々増加の一途を辿っており、ウイルス感染の原因や、詐欺の手段として利用されるなど、その被害が深刻化しています。「Outbound Port 25 Blocking」は、米国の ISP を中心に実施されている迷惑メール対策の一つで、ISP が提供する送信用メールサーバを経由せずに、ユーザが直接 TCP25 番ポート(インターネットで電子メールを送信するためのプロトコルである SMTP が使用するポート)を利用してインターネットに電子メールを送信する通信を、遮断する方法です。

迷惑メールの多くは、プロバイダの送信メールサーバを利用せず、直接、宛先のドメインのメールサーバにTCP25 番ポートを用いて接続し送信されていることから、IIJでは、IIJ4U・IIJmioのブロードバンド接続サービス^(*)において、弊社指定のメールサーバを経由しない主要携帯電話事業者のユーザ宛のメール送信を禁止することで、携帯電話向けの迷惑メールによる被害の防止に努めます。

IIJ は、国際的な迷惑メール対策のワーキング・グループ「Messaging Anti-Abuse Working Group (MAAWG)」や、国内の ISP や携帯通信事業者など約 30 社で構成される、ワーキング・グループ「Japan Email Anti-Abuse Group (JEAG)」の創設に参加するなど、業界を横断した活動を通じて迷惑メール対策を積極的に推進しています。さらに、今後の展開として、迷惑メール対策に有用な技術として注目されている『送信ドメイン認証』の IIJ サービスへの導入も予定しています。

IIJ では、お客様にとってより安全なメール環境を提供するため、今後もサービスの充実を図ってまいります。

(*) IPアドレスを固定的に割り当てるサービスをご利用の場合は、規制の対象となりません。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、富永

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <http://www.iij.ad.jp/>